

## 令和7年度 第1回ふくしまデジタル推進協議会 概要

※この資料は生成AIで作成しております。

\* \*\*日時:\*\* [令和7年4月10日(木) 10時～11時30分]

\* \*\*場所:\*\* [福島市 市民センター 314会議室]

\* \*\*次第:\*\*

- 1 開会・オープニング
- 2 新会員紹介
  - ・福島県中小企業家同友会福島支部
  - ・希望ヶ丘町会
- 3 ディスカッション～地域・組織に求められるデジタル人材の姿と育成～
- 4 閉会

\* \*\*ディスカッションの主な内容:\*\*

- \* 福島市におけるデジタル人材育成の取り組み：
  - \* 市役所内のデジタル化とシステム再生の進捗状況
  - \* 若手職員のデジタル活用能力向上
  - \* デジタル人材育成に向けた取り組み
  - \* デジタルネイティブ世代の潜在能力活用
- \* 桜の聖母短期大学における取り組み：
  - \* BYODの推進
  - \* 授業科目を通じたデジタル人材育成
  - \* 生成AIの活用
  - \* デジタルチャンピオン像の明確化
- \* JAふくしま未来における取り組み：
  - \* DX推進に向けた取り組み
  - \* AIを活用した自動電話発信システム
  - \* コミュニケーションアプリ「JAコネクト」導入
- \* 福島市教育委員会における取り組み：
  - \* 子供たちの学習用端末活用
  - \* デジタル教科書の導入
  - \* オンライン授業の実施
  - \* 教員のICT活用能力向上
  - \* 校務のDX化
- \* 福島カラー印刷における取り組み：
  - \* 企業における人材育成
  - \* クラウドワーカーとの協働
  - \* AIマネージャー育成のためのデジタルスキル向上と業務最適化

**\* \*\*まとめ:\*\***

会議では、福島市がデジタル都市宣言をしてから2年半が経ち、各団体におけるデジタル化の取り組みが大きく進展している様子が伺えました。特に、AIの活用、若い世代のデジタル活用能力向上、デジタル人材育成の重要性などが共通認識として共有されました。